

ZEH 目標公表資料

我が国は、2020年10月26日に「2050年のカーボンニュートラルの実現及び2030年度温室効果ガス46%削減実現を目指し、50%の高みに向けた挑戦を続けること」を宣言しました。

これを受けて2021年8月の脱炭素社会に向けた住宅・建築物の省エネ対策等のあり方検討会における「とりまとめ」においては、「2030年以降に新築される住宅について、ZEH基準の水準の省エネ性能の確保を目指すとともに、新築戸建住宅の6割において太陽光発電設備が導入されていることを目指す」とされ、建築物省エネ法における誘導基準の引上げや、省エネ基準の適合義務化・引上げ等の具体的な対策が示されました。

上記方針は、2021年10月に策定された「第6次エネルギー基本計画」および「地球温暖化対策計画」においても反映され、脱炭素型ライフスタイル対策計画」においても反映されており、脱炭素型ライフスタイルへの転換が進められています。への転換が進められています。

これを受けて、テクノホーム長野も2025年度の自社ZEH受注目標を掲げ、実現にむけてこれまで以上に普及活動に努めて参ります。

ZEH普及目標と実績

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
実績					ZEH普及目標
24%	12%	38%	54%	62%	55%

ZEHの周知・普及に向けた具体策

テレビコマーシャルや新聞折込チラシ等でも普及促進に今後もより一層努めていく。
ご来場頂いたお客様や検討中のお客様に向けてZEHによるメリット等を視覚的・直感的に伝わるような資料や数字を用いて訴求していく。

ZEHのコストダウンに向けた具体策

様々な商品の性能を多角的に検討した上で自社ZEH仕様の構築をし、商品・材料の入手性や施工性
等も考慮し施工スピードや施工レベルのアップをすることによりコストダウンを計る。

その他の取り組み

お客様へ適切かつ最新の情報を提供すべく研修会等に積極的に参加していく。
全棟詳細な検討・計算をすることでより正確でより良い性能値を提供する。



快適生活・住まいのトータルプランナー

テクノホーム長野株式会社